

令和2年 網走市議会

令和2年度予算等審査特別委員会会議録

第7号 令和2年3月19日(木曜日)

○日時 令和2年3月19日
午前10時00分開議

教 育 長 三 島 正 昭
社 会 教 育 部 長 猪 股 淳 一

○場 所 議 場

○事務局職員

○出席委員(15名)

委員 長	立 崎 聡 一
副委員 長	川原田 英 世
委 員	石 垣 直 樹
	小田部 照
	金 兵 智 則
	工 藤 英 治
	栗 田 政 男
	近 藤 憲 治
	澤 谷 淳 子
	永 本 浩 子
	平 賀 貴 幸
	古 田 純 也
	松 浦 敏 司
	村 椿 敏 章
	山 田 庫 司 郎

事 務 局 長	大 島 昌 之
事 務 局 次 長	細 川 英 司
総 務 議 事 係 長	高 畑 公 朋
総 務 議 事 係 主 査	寺 尾 昌 樹
係	早 渕 由 樹

午前10時00分 開議

○立崎聡一委員長 おはようございます。

本日の出席委員は15名で、全委員が出席しております。

ただいまから、本日の委員会を開きます。

本日の審査日程は、総括質疑及び報告案等の取りまとめであります。この際、休憩をしまして、種々御協議を願うことにしたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、そのようにしたいと思います。

それでは、ここで休憩をします。

再開は、追って予鈴をもってお知らせしますから、御承知願います。

午前10時00分 休憩

○欠席委員(0名)

○委員外議員(0名)

○説明のため出席した者

市 長	水 谷 洋 一
副 市 長	川 田 昌 弘
企 画 総 務 部 長	岩 永 雅 浩
市 民 環 境 部 長	酒 井 博 明
健 康 福 祉 部 長	桶 屋 盛 樹
農 林 水 産 部 長	川 合 正 人
観 光 商 工 部 長	後 藤 利 博
建 設 港 湾 部 長	佐々木 浩 司
水 道 部 長	脇 本 美 三
企 画 調 整 課 長	北 村 幸 彦
総 務 防 災 課 長	伊 倉 直 樹
財 政 課 長	古 田 孝 仁

午前11時33分 再開

○立崎聡一委員長 休憩前に引き続き、再開します。

休憩中、令和2年度各会計予算及び関連議案審査の取りまとめについて種々御協議を願ったところでありますが、これから申し上げます諸事項について、大方の意見が一致しました。どうか委員皆様の御賛同を願い、審査終了の運びにしたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

取りまとめの結果といたしましては、1、総括質疑は行わない。2、特別委員会での討論は省略する。3、委員会に付託された議案13件については、大方の意向として、原案どおり可決すべきも

のと一致したところであります。

ここで、お諮りします。

本委員会に付託され、審査中の令和2年度各会計予算及び関連議案の計13件は、細部質疑を全て終了し、この際、総括質疑は行わないこととし、討論は省略する。また、議案13件に対しては、先ほど申し上げたように、原案どおり可決すべきものとする。

以上のような取扱いにすることとしまして、本委員会は審査を終了し、本会議に報告することにしたいと思いますが、これに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

起立多数と認めます。

よって、そのように決定されました。

以上をもって、本委員会はその使命を終了し、閉会の運びとなりました。

自席でお許しをいただきまして、ここで私から一言御挨拶を申し上げます。

去る3月11日、令和2年度予算等審査特別委員会が設置され、私が委員長に、川原田委員が副委員長に選任されまして、6日間にわたり御審査をいただきました。その間、委員の皆様方におかれましては、大変熱心に御審査いただき、また、理事者の皆さんには長期間にわたり、誠心誠意、審査に御協力をいただき、心からお礼を申し上げる次第であります。皆様の御協力に対しまして、心から厚くお礼を申し上げ、御挨拶といたします。

本当にありがとうございました。

それでは、以上で特別委員会を閉会します。

大変御苦勞さまでした。

午前11時36分 閉会